

## ゼミ方針（2024年1月）

坂口 誠

### 【主体】

このゼミ（火曜日3・4限開講）は坂口（教員）が中心のゼミではありません。みなさん（学生諸君）が主体のゼミです。受け身の姿勢ではなく、積極的かつ自主的に考えて行動してください。ゼミ生諸君の自発的な企画を歓迎します。教員はそれらにアドヴァイスを加え、サポートする存在です。

### 【目的】

このゼミは卒業論文（卒論）の作成を目的としています。その準備として2年生はグループ研究に取り組んで他大学ゼミとの合同ゼミに参加すると同時に、2年次以降は坂口が担当する「歴史の諸問題A・B」、「経営史」を、3年次以降は「日本経営史」を履修することを推奨します（2024年度の入ゼミ生は選考時に「経営史」「日本経営史」の履修意志を確認しており、2025年度以降の入ゼミ生は「経営史」「日本経営史」を必修とします）。ゼミは自分で学習する場所であり、同時に仲間同士で切磋琢磨する場所です。自分が仲間のために何ができるかを常に考え、助け合いなさい。先輩諸君は後輩諸君を指導し、面倒をみなさい。後輩諸君は先輩諸君から学んだことを、後輩諸君に引き継ぎなさい。

### 【輪読・議論】

輪読に際しては、必ず予習をしなさい。（輪読に限らず研究報告等でも）報告者は必ずレジュメを作り、論点を提示しなさい。報告者以外の者であっても、論点・疑問点をあらかじめ考えておきなさい。輪読やグループ研究報告、卒論報告での議論には性別、先輩・後輩も関係ないので、積極的に参加しなさい。出席しているだけではよい評価が得られませんし、パフォーマンスが悪い場合は退会してもらいます。

輪読や研究報告等で用いるレジュメは、授業前日の正午までにSlackの「東洋大学経営学部坂口ゼミ」ワークスペース内の「ゼミ全体に関わる連絡と雑談」チャンネルにアップロード（提出）すること（提出がない場合は報告を認めません）。授業当日はA4用紙でレジュメを人数配布すること。

### 【学生ホームページ】

現代社会では情報リテラシーを身に着けておくことは必須です。全員で学生によるゼミホームページを開設・更新しなさい（更新されていない場合は全員が減点となります）。そのことを通じて、情報の選択・発信の仕方を学びなさい。

### 【報告・連絡・相談】

社会人の基礎である“ホウ・レン・ソウ”（報告・連絡・相談）を身につけなさい。欠席・遅刻の際には必ず教員に連絡しなさい（Slackでの連絡も可）。ただし、いつもゼミ直前に多くの電子メール等が送られてきて返信している間がないので、必要がなければそれらには教員からは返信はしません。電子メールにはその内容がわかる件名を、本文には氏名を必ず記載しなさい。わからないことがあれば教員や先輩に早めに相談しなさい（手遅れになってから相談に来る学生がほとんどです）。

### 【重要行事】

以下の3つの行事は全員参加してほしいと思います。

- ・OB・OG会（春学期と秋学期に1回ずつ開催）
- ・研究報告会もしくは研究合宿（夏休みと春休みに1回ずつ開催）
- ・送別会

#### 【飲み会】

飲み会については以下のルールを定めてあるので、遵守しなさい。飲酒は親睦を深めるための手段であって、それ自体が目的ではありません。飲み会にはそれぞれ目的がありますので、その目的をよく理解したうえで、仲良く楽しもう。

- ①迷惑をかけない（飲酒を強要したり、からんだりしないと同時に、自身の飲酒限度を知り、勧められても断る）。
- ②一気飲みをしない（危険な飲み方をしない）。
- ③煙草は吸わない人の意思を第一に（嫌煙権を尊重する）。  
※2013年度から喫煙者の入ゼミはない。
- ④20歳未満の学生は飲まない・飲ませない（法令順守）。

#### 【OB・OG(alumni)】

OB・OGはゼミの財産です。OB・OGとの交流を大切にすること。

##### 《参考1 OB・OG会会則》

第1条：本会は、東洋大学経営学部坂口ゼミOB・OG会と称する。

第2条：本会は、本会会員が坂口ゼミに在籍する学生と交流する機会を設けることで、両者の親睦を図る事を目的とする。

第3条：本会会員は、①東洋大学経営学部坂口ゼミに在籍し、卒業論文を提出して合格し卒業した者、②①の卒業生以外でゼミ担当教員が入会を認めた者とする。

第4条：本規約は、ゼミ担当教員の認可のもと、改正・廃止することができる。

<2011年10月30日制定>

#### 【注意点】

- ・2～4年生合同でゼミを実施するので、履修登録時に注意すること。
- ・禁煙。

以上